

みんなの本気と成長を期待しています ～2学期始業式 学校長の話～

(始業式 学校長の話から)

40日間の長い夏休みですが、終わってみるとあっという間だったと感じられます。また、夏休み中でも部活動や進学に向けた補習、就職に向けた面接練習等で、たくさんの生徒が登校していました。安全で、健康で、そして有意義な夏休みになったでしょうか。

2学期を始めるに当たり、みんなに2つのことを話します。

本気は美しい

この夏休み中には、甲子園での高校野球やジャカルタ・アジア競技大会の試合の様子が連日テレビで放送されていました。テレビや新聞の記事を見た人も多かったのではないのでしょうか。

若い選手たちの姿を見て思ったことは、人は、一生懸命、本気で取り組む姿に感動するということです。本気で取り組む姿は、見ていて気持ちが良いものです。つつい応援したくなります。確かにスポーツでは勝つことを目指すし、勝つことが大事かもしれないけど、本気で取り組めば、結果にかかわらず、その人の周りには、必ず応援してくれる人や助けてくれる人が現れます。

学校の正面玄関を出たところに、本校4回生の卒業記念植樹と記念碑があります。そこには、「やる気、根気、元気」と書かれています。ぜひそれに「本気」を加えてください。

2学期の学校生活では、それぞれが本気になる機会をたくさん見つけましょう。本気で取り組んでいる姿は美しい。

2学期は自分を成長させるチャンスがたくさんある

「成長」という言葉はよく聞くけど、その意味をみんなはどう考えますか。成長とは、今までできなかったことが、何か1つでもできるようになること、今までにやったことがないことができるようになることです。

確かに、成長するためにはライバルが必要かもしれないけど、ほかの人のことをあまり気にする必要はありません。つつい自分をほかの人と比べてしまいがちですが、比べるのは今までの自分であり、去年の自分です。自分が成長するためには、誰かほかの人と競争するよりも、まずは自分自身に負けないことです。

何かやろうとしても、つつい途中でくじけてしまいそうになる自分、もう無理とあきらめそうになる自分に負けないでほしいと思います。

2学期には文化祭などたくさんの学校行事があります。自分を成長させる機会がたくさんあります。

みんなの本気と成長を期待しています。みんなの成長が氷上西高の成長です。

(校長 高橋信之)